

## USBcollabo - 20V 設定手順書

### 【設定手順内容】

はじめてのパソコンで USBcollabo-20V(ソフト)をご利用の場合は、以下の手順に従って設定を行ってください。

### USBcollabo - 20V(ソフト)の場合

No.	項目	内容
1	機材のケーブル接続	パソコン、LANケーブル、ヘッドセットを接続する。 <b>【注意】USBcollabo - 20VとWebカメラの接続は行わずに先に進んでください</b>
2	Webカメラの ドライバソフトインストール	ドライバソフトはWebカメラ添付のCDを利用。もしくはロジクールホームページより最新版をダウンロードしご利用下さい。 ロジクールホームページダウンロードサイト <a href="http://www.logicool.co.jp/index.cfm/downloads/software/JP/JA,CRID=1794,contentid=9296">http://www.logicool.co.jp/index.cfm/downloads/software/JP/JA,CRID=1794,contentid=9296</a>  インストール完了後、ガイドに従いパソコンを再起動する。 再起動後、ガイド画面にしたがいカメラのUSBケーブルを接続、カメラのプレビュー画面が自動的に表示されるまで待つ。プレビュー画面が表示されたらインストールは完了。 念のためもう一度再起動をかける。
3	ウイルスソフト確認	市販のウイルス対策ソフト(ウイルスバスター、アンチウイルスなど)をご利用で、パーソナルファイアウォール機能がONになっている場合は、その設定をOFFにしてください。
4	その他パソコンの設定の確認	スクリーンセーバー、電源設定、省電力設定、サウンドオーディオ、ICMP設定、DCOMポートの設定を確認する。 詳細は、別紙の設定マニュアルを参照下さい。
5	パソコンにUSBcollabo - 20V(USBソフト)を 差込む	USBcollabo - 20Vのドライバインストール後、パソコンを再起動する WonderStreamの自動インストール完了後、会議ソフトが起動します <b>【注意】 WindowsXP SP2を使用している場合、ファイアウォールブロック解除のダイアログが表示されたら、全て「ブロックを解除する」を選択してください。あやまって「ブロックする」を選択した場合接続できなくなるのでご注意ください。</b>
6	初期画面が起動したら環境設定を行なう	会議参加社名、起動パスワードは必須 Video(動画表示)のプレビューを確認 Audio(音声入力)の調整をウィザード画面に従って確認
7	「主催する」「会議室ロック」 で動作確認	自分の顔が表示されればOK
8		いったん終了し、今度は「参加する」をクリックし、接続先リストに接続する相手の名前とIPアドレスを登録する。登録したリストは、USBメモリに記録されるので、次回以降も利用が可能です。

以上

## 「USBcollabo-20V(Ver.3.3.9)」ご使用前に

このたびは「USBcollabo-20V (Ver.3.3.9)」をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。  
 尚、ご不明な点がございましたら弊社下記の営業までお問い合わせください。  
 (日本アビオニクス株式会社 第二営業本部 MP営業部 TEL03 - 5436 - 0622)

- 1) お手持ちのパソコンのOSにログオンし、USBcollabo-20Vを起動して下さい。  
 管理者権限ユーザーでご使用下さい。

## ご準備いただくもの

「USBcollabo-20V」をご利用いただくために必要な機材は以下のとおりです。

USBcollabo-20V  
 (パソコンに各1本)



パソコン



必要スペック

OS: Windows XP Professional  
 Windows2000 Professional SP3以上

CPU: 主催者・・・Pentium 2.4GHz以上  
 PentiumM 1.4GHz  
 参加者・・・Pentium 1GHz以上

メモリ: 256MB以上 (推奨512MB)  
 HDD: 600MBの空きディスク容量  
 グラフィック解像度: XGA(1024×768ドット)  
 DirectX 8.0以上

【注意点】  
 小電力設定、休止状態、スクリーンセーバーOFFする

ネットワーク回線  
 インターネットVPN  
 IP - VPN  
 LAN  
 VPNサービス(どこでもLAN)

主催者側パソコンの固定IPアドレスを  
 参加者に通知する

Webカメラ、ヘッドセットマイクもしくは1拠点に多人数参加する場合には  
 エコーキャンセラーマイクとスピーカを接続して御使用ください



Webカメラ

と



ヘッドセットマイク

もしくは



スピーカーとエコーキャンセラーマイク

【Webカメラ接続時の注意】

推奨メーカー ロジクール社 QV - 60HSなど

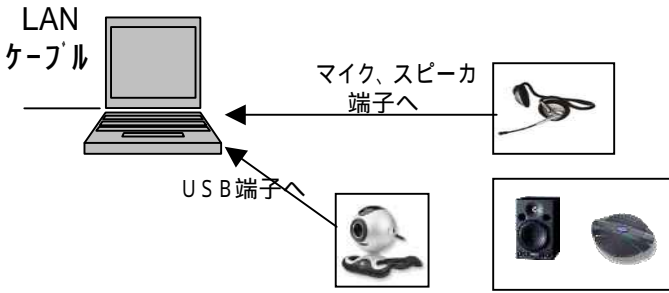
Webカメラをパソコンに接続するためには、ドライバのインストールが必要となります。

Webカメラに付属の説明書をご覧ください。

## 「USBcollabo-20V(Ver.3.3.9)」環境設定マニュアル

### 【会議の準備】

< 1 > パソコンにLANケーブルを挿して電源入れる  
webカメラとヘッドセットマイクもしくはエコーキャンセラーマイクを接続してからUSBcollaboをパソコンに差し込んでください

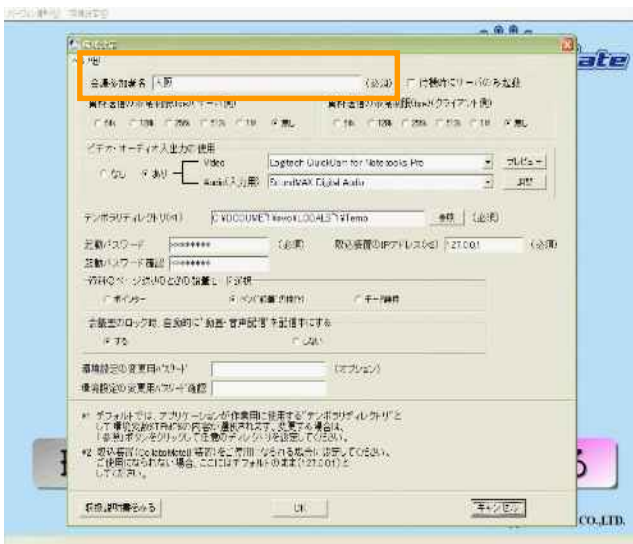


< 2 >

USBcollaboを挿し、パスワード（評価機では「avioavio」、製品版ではお客様が設定されたパスワード）を入力すると下記の画面が表示されます  
画面の環境設定ボタンをおすと設定画面がでます

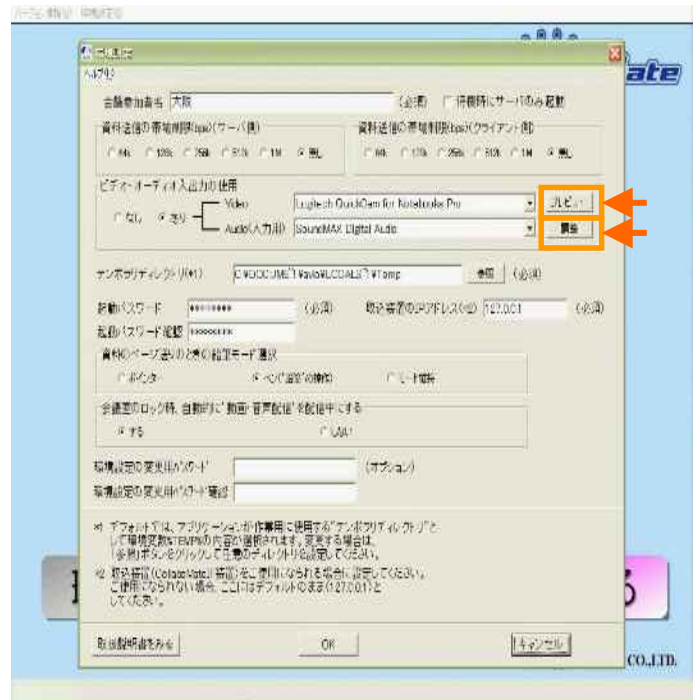


< 3 > 会議場所の所在地もしくは氏名を入力します。  
(例) 東京本社、太郎など

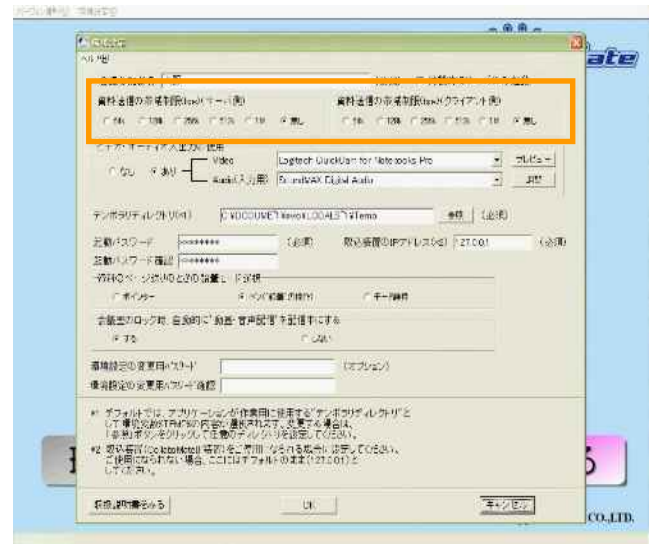


< 4 > Webカメラとヘッドセットマイク、エコーキャンセラーマイクの動作確認

Webカメラ起動確認“プレビュー”ボタンを押す  
音声機材との動作調整“調整”ボタンを押す



< 5 > 初期画面の「初期設定」をクリックすると、初期設定画面が表示されます。  
送信データを帯域制限したい場合には64K～1Mの間で設定が出来ます。



# 「USBcollabo-20V(Ver.3.3.9)」簡易マニュアル

## 【会議の準備】

< 1 > USBcollaboをお手持ちのパソコンのUSBスロットに挿入すると自動起動します。

(注意: USBcollabo内の遠隔ソフトが起動していますので使用中は外さないでください  
はじめてUSBcollaboを使用するパソコンの場合「インストール中」のメッセージが  
でますのでしばらく待ちください。)



### 【はじめてUSBcollabo-20Vを使うパソコンの注意点】

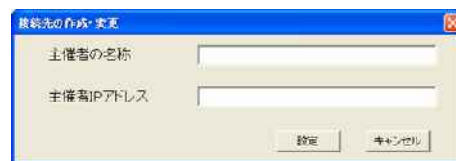
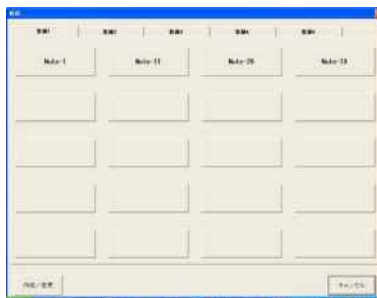
動画及び音声の配信用ソフトウェアがお客様ご使用のPCに自動的にインストールされます。

インストールが終わりますと再起動を要求するダイアログが表示されますので、「再起動」をしてください。

#### インストールが正常に行われなかった場合

動画や音声正常に配信、再生されない場合は、”USBcollaboのリムーバブルのフォルダーc:\bMainからWsiusutをクイックしてアンインストール後、USBメモリを安全な取り外しをしてパソコンから外して再度USBcollaboを差し込み直してください。

< 3 > 初期画面の「会議に参加」をクリックすると接続先一覧が表示されるので、空白のボタンをクリックし、接続先の名称とIPアドレスを入力し「設定」すると登録されます  
登録した接続先は、USBメモリに登録されるので、次回以降も使用できます



## 【会議の終了】

< 2 > 「起動パスワードを入力してください」ときかれるのははじめてご使用時に設定したパスワード“(例)avioavio”を入力しOKすると、使用可能となります

< 4 > プログラムを終了するには、「プログラム終了」ボタンをクリックしてください



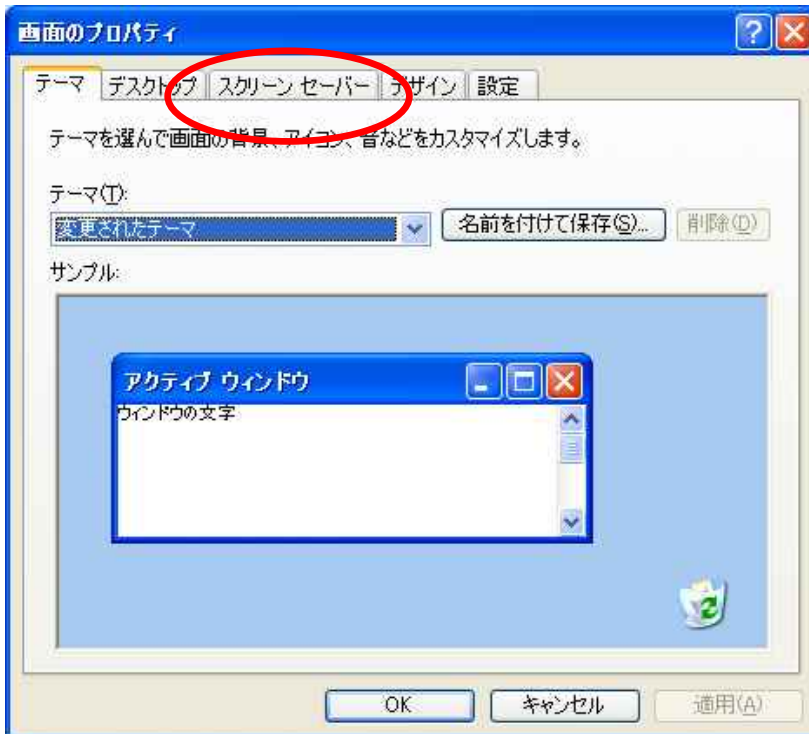
(注意) USBcollabo-20Vをパソコンから取り外すには、タスクバー(右下)の“ハードウェアの安全な取り外し”をクリックし安全に取り外せることが確認できた後に取り外して下さい

## iP - 750C・USBcollabo - 20V ご利用前のパソコン設定マニュアル

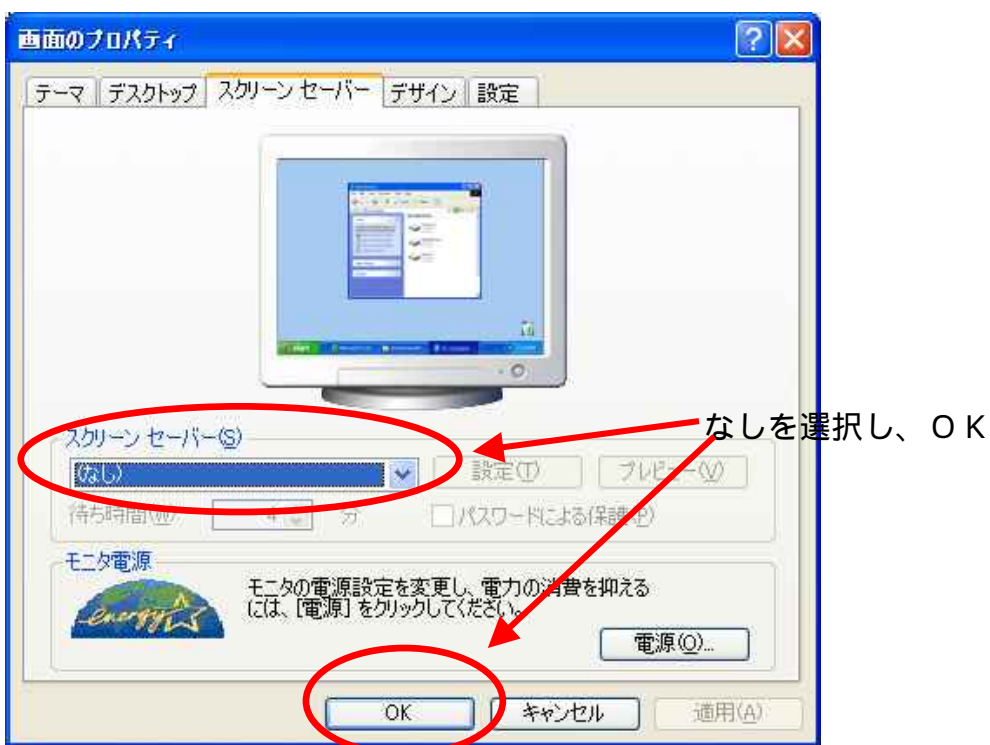
### 1. スクリーンセーバーOFF

USBcollabo-20Vご利用中はスクリーンセーバはOFF設定にして下さい。

1)「スタートメニュー」「コントロールパネル」「画面のプロパティ」で「スクリーンセーバー」を表示させる。



2)スクリーンセーバー「なし」を選択しOKをクリックする。



## 2. 電源設定、省電力設定OFF

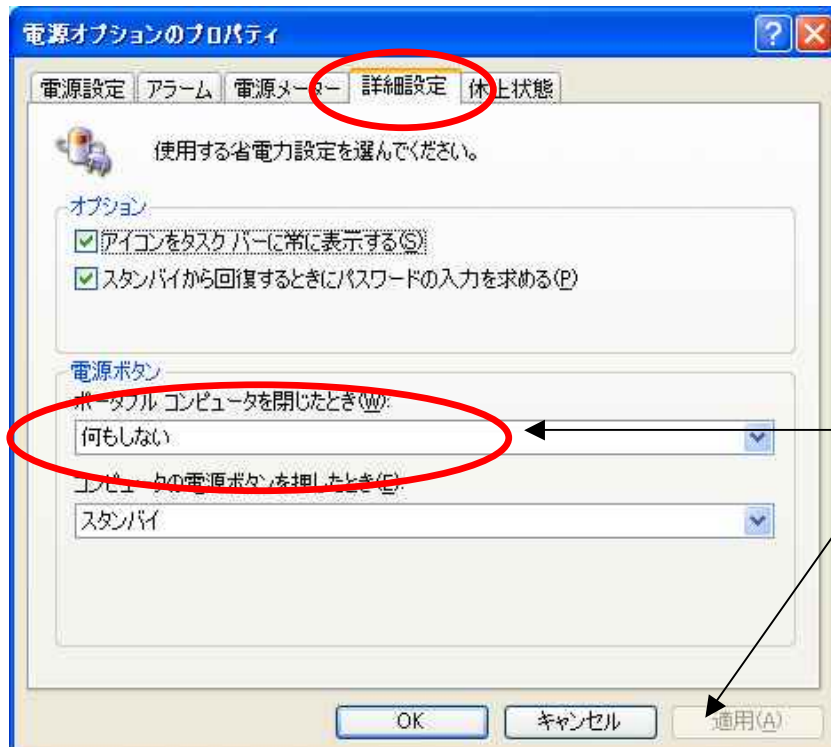
- 1) 「スタートメニュー」 「コントロールパネル」 「電源オプションのプロパティ」で「電源設定」を表示させる。  
「電源設定」を「常にオン」を選択  
「常にオン」の電源設定の項目は全て「なし」を選択  
を設定したら「適用」をクリック。



常にオンを選択

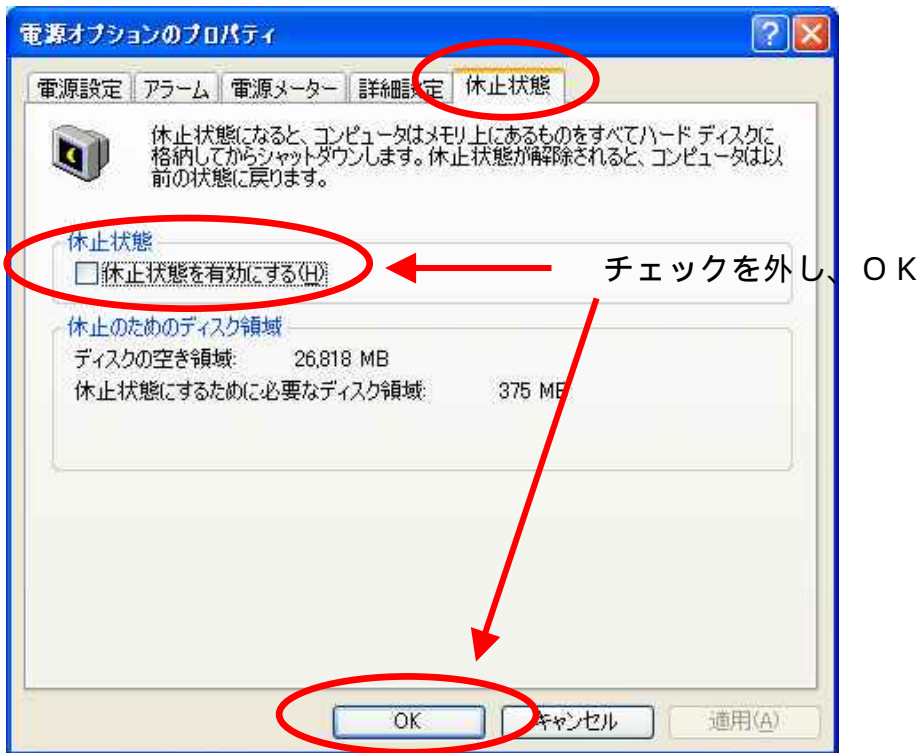
全てなしに設定し、適用

- 2) 同じく「電源オプションのプロパティ」ウィンドウで「詳細設定」を表示させる。  
「電源ボタン」はポータブルコンピュータを閉じたとき「何もしない」を選択し「適用」をクリック。



何もしないを選択し、適用

- 3) 同じく「電源オプションのプロパティ」ウィンドウで「休止状態」を表示させる。  
「休止状態」は「休止状態を有効にする」のチェックをはずし、「OK」をクリックする。



### 3. サウンドオーディオ設定

- 1) 「スタートメニュー」「コントロールパネル」「サウンドとオーディオデバイスのプロパティ」で「音量」を表示させる  
「デバイスの音量」の「ミュート」のチェックをはずす。

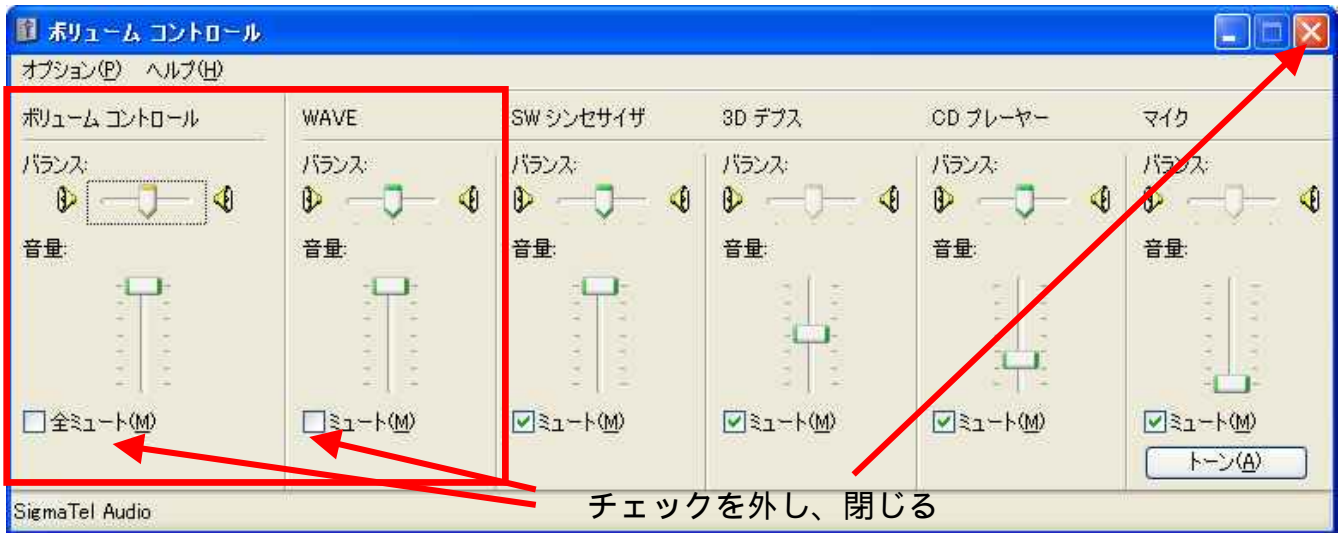


チェックを外し、適用

同じく「サウンドとオーディオデバイスのプロパティ」で「音声」ウィンドウで「音声再生」「音量」を表示させる。



「ボリュームコントロール」ウィンドウで「ボリュームコントロール」の全ミュートと「WAVE」のミュートが外れていることを確認しウィンドウを閉じる。



同じく「音声」ウィンドウで「音声録音」「音量」を表示させる。



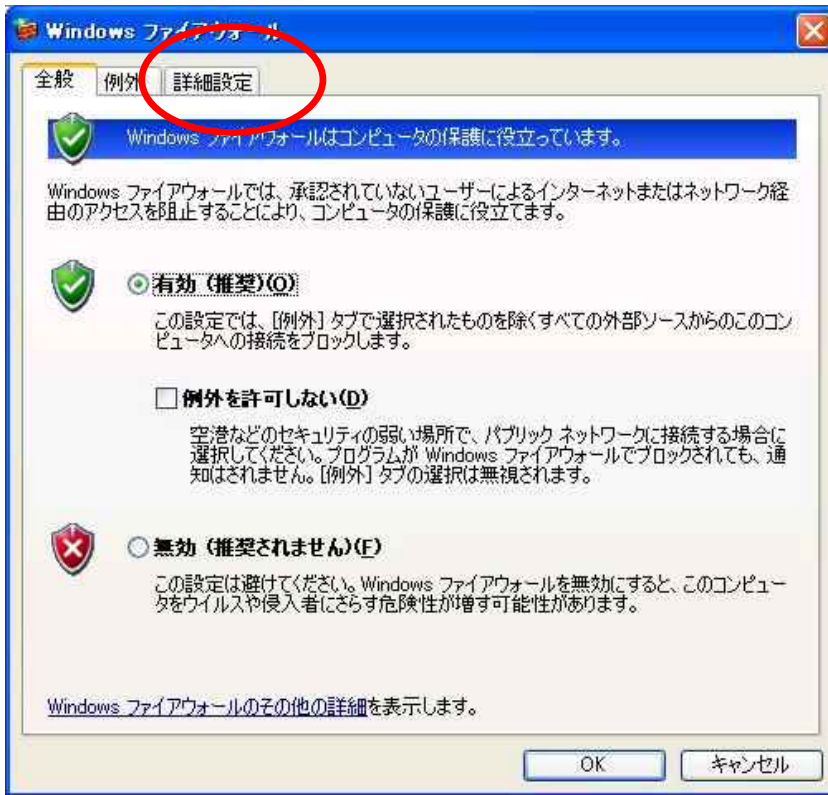
「録音音源」で音量を最大にスライドし、「選択」にチェックをする。



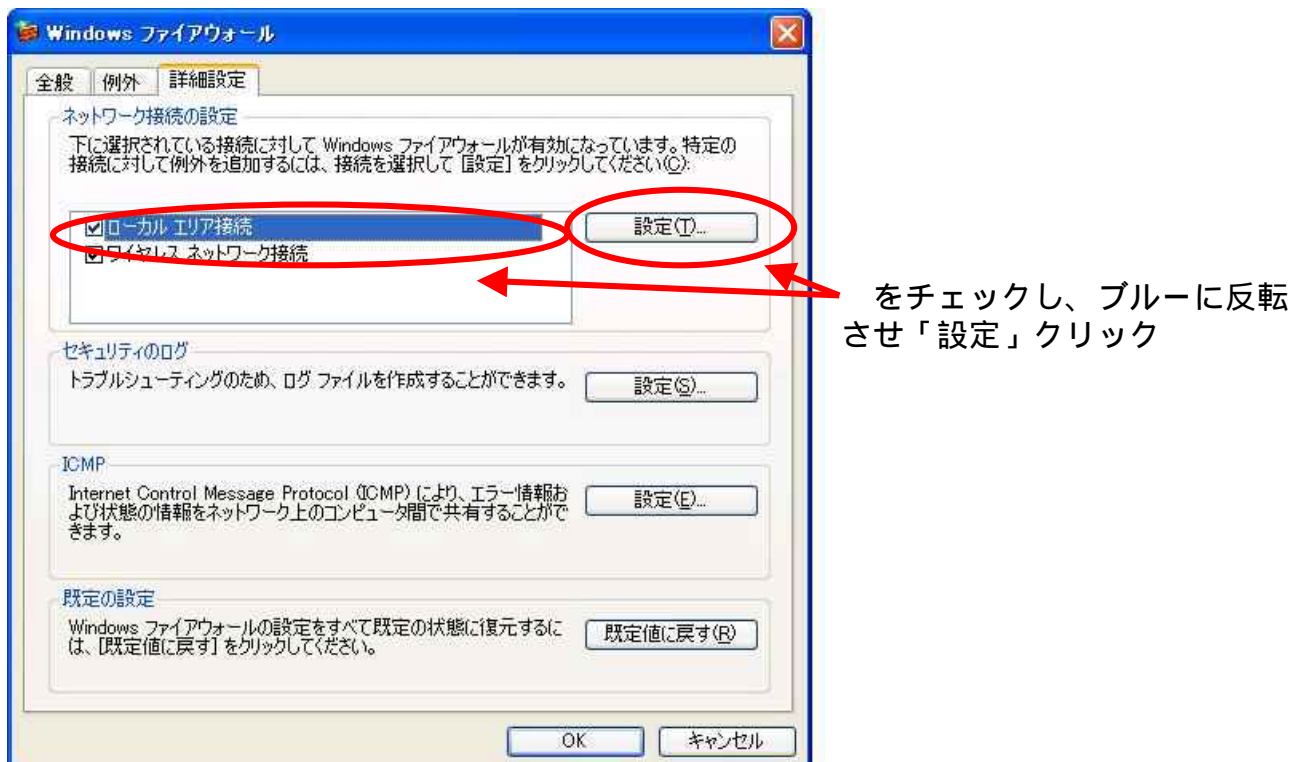
ゼロ以上、選択をチェックし閉じる

## 4. ローカルエリア接続 ICMP設定

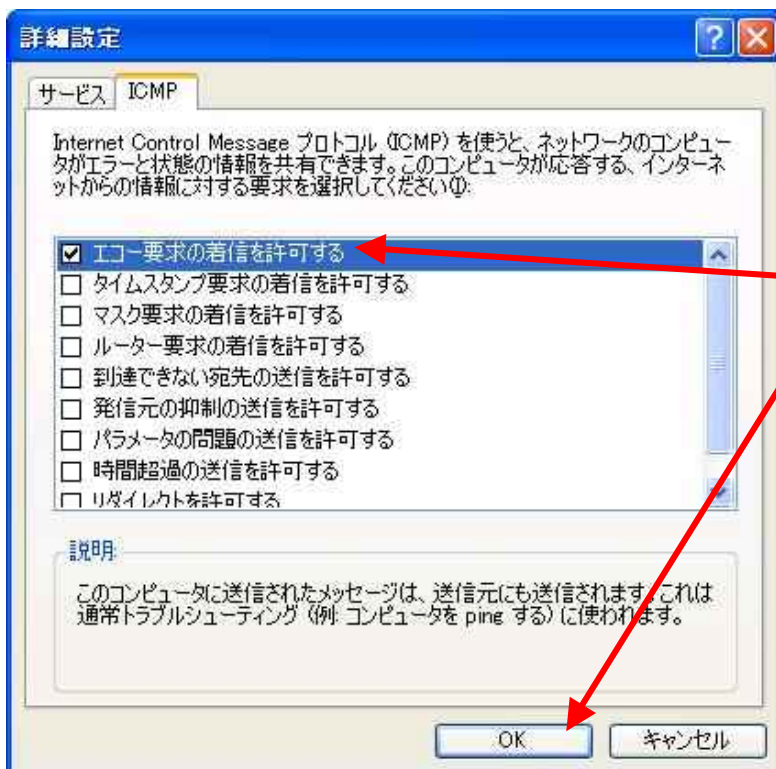
本設定は、パソコンのOSがWindowsXP SP2の場合に行ってください。(その他のOSをお使いの場合は不要です。)  
1) 「スタートメニュー」 「コントロールパネル」 「Windowsファイアウォール」 「詳細設定」を表示させる



ネットワーク接続設定の設定「ローカルエリア接続」をチェックし、クリックしてブルーに反転させる



「ICMP」を表示させ、「エコー要求の着信を許可する」にチェックし、OKして閉じる。



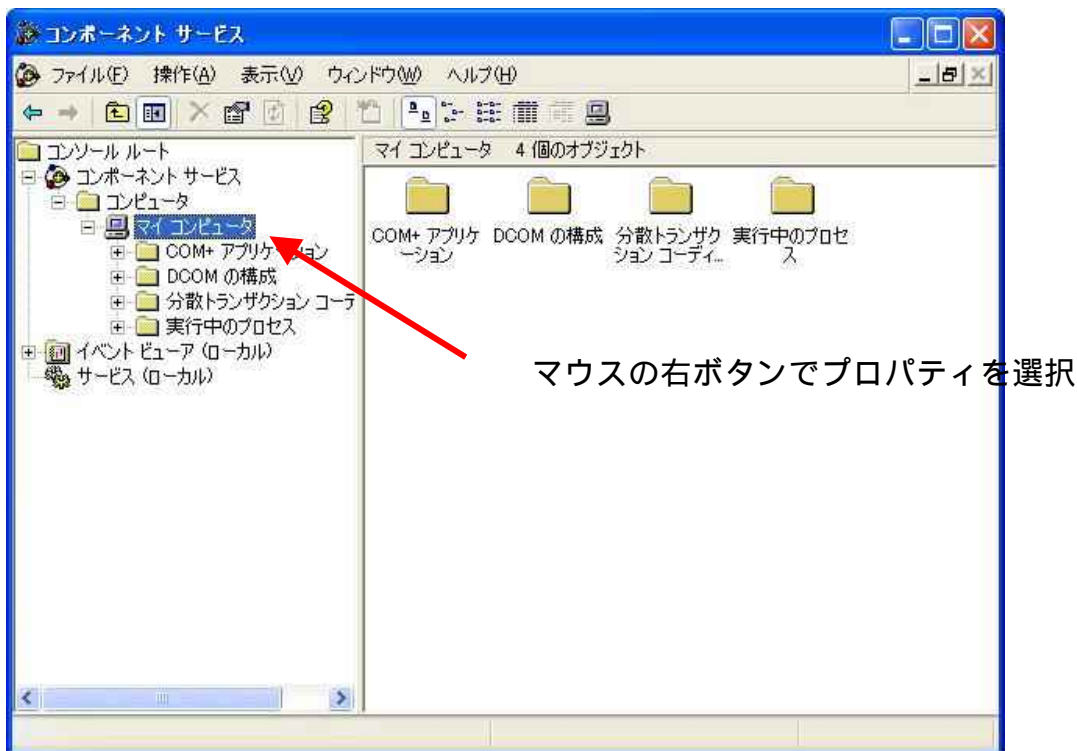
チェックし、OKで閉じる

## 5 . DCOMポートの設定

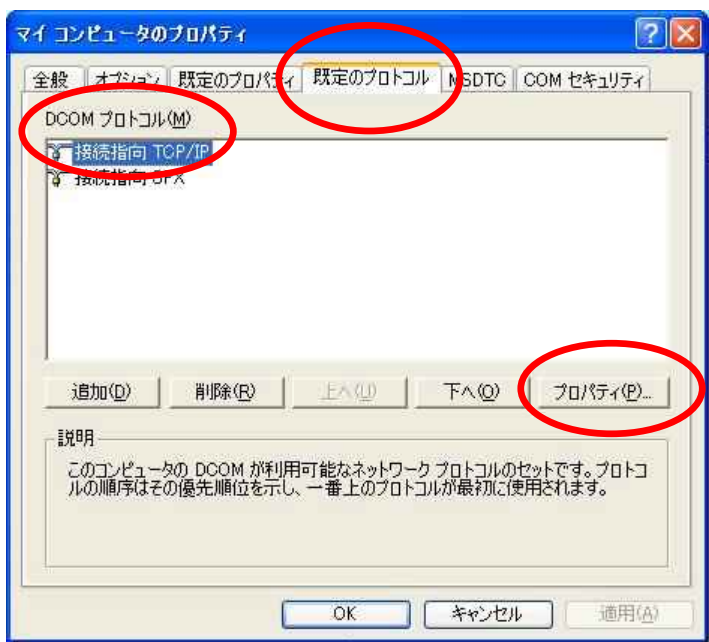
動画・音声通信には一部動的なポートを使用するものがあります。お客様の使用環境でファイアウォールの設定がされている場合、以下の手順で、この通信ポートを固定の範囲に指定するようにしてください。

「スタート」 「コントロールパネル」 「管理ツール」 「コンポーネントサービス」を開く

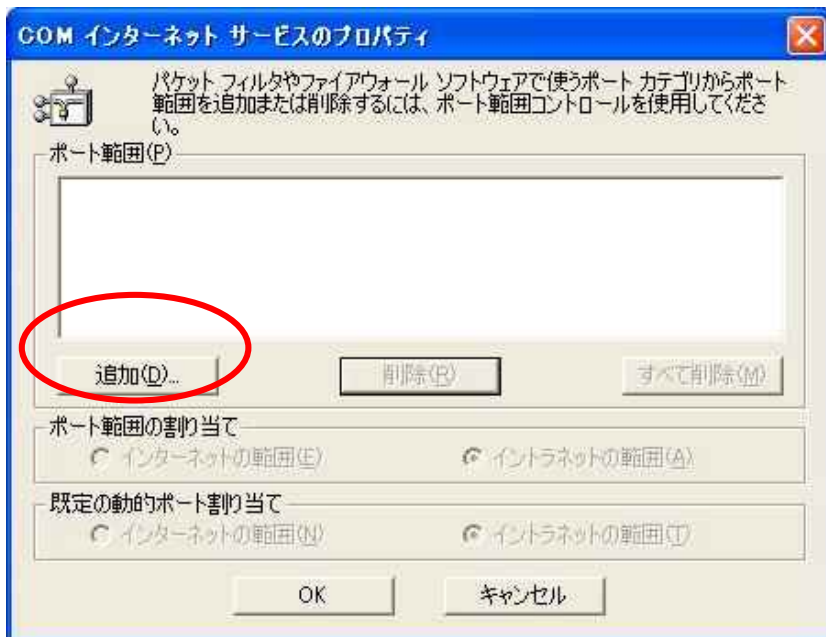
「コンポーネントサービス」の左側のリストから、「コンポーネントサービス」 「コンピュータ」 「マイコンピュータ」を順次選択し、「マイコンピュータ」でマウスの右クリックで「プロパティ」を選択する。



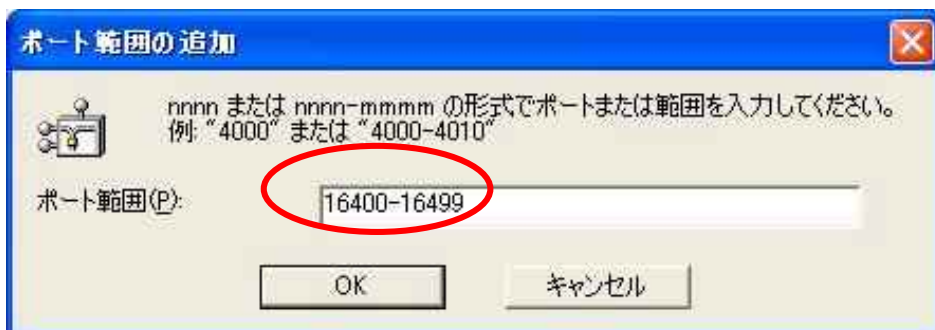
表示された下記のウィンドウで、「規定のプロトコル」タブを選択し、「DCOMプロトコル(M)」のリストに表示されている「接続指向TCP/IP」が選択されていることを確認し、「プロパティ」をクリックする。



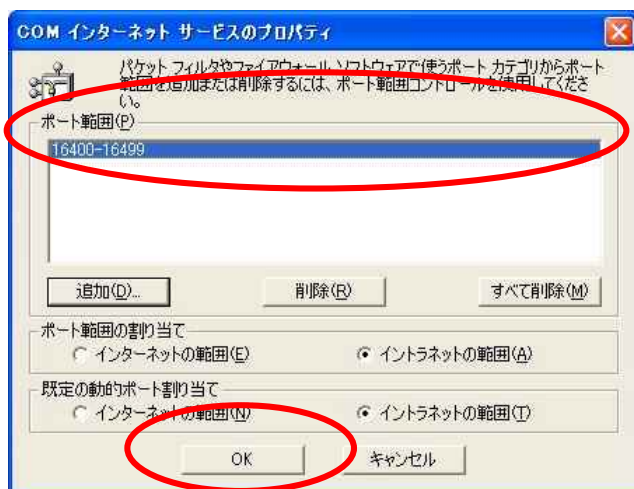
下記のウィンドウが表示されるので、「追加」ボタンをクリック。



使用するポート範囲 (16400-16499) を入力し、OK をクリック。

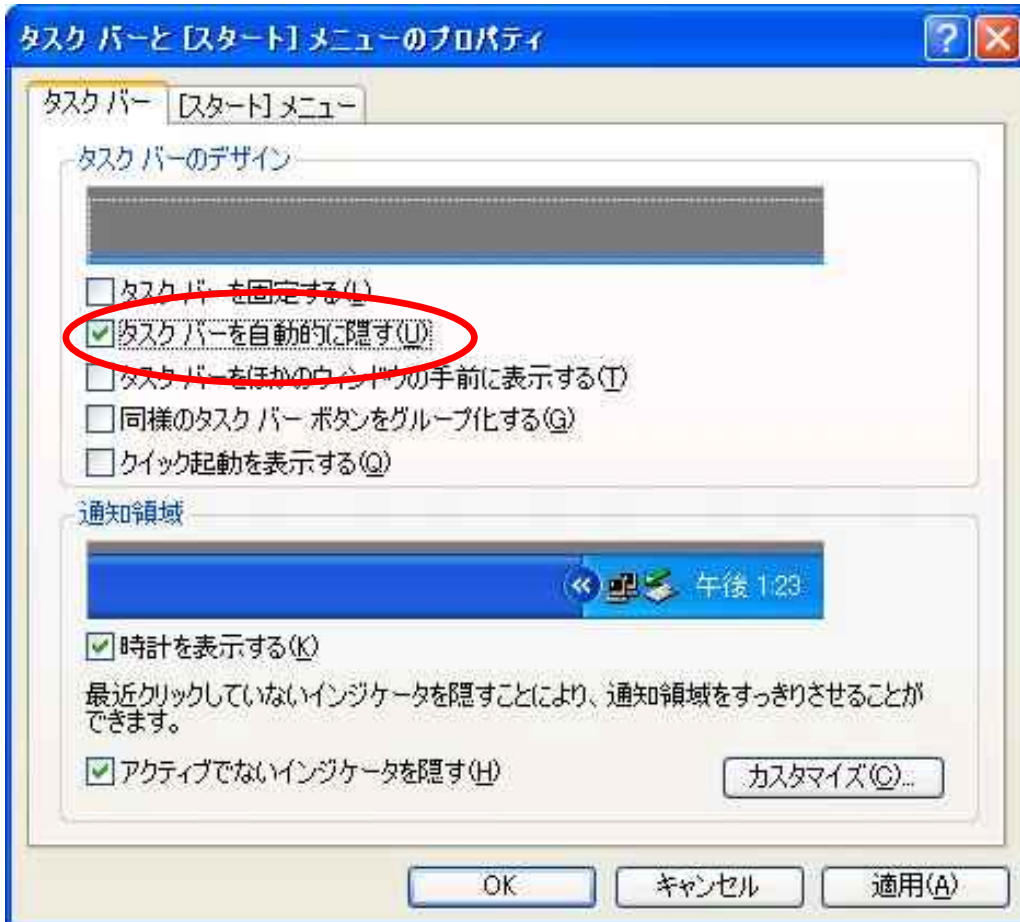


「ポート範囲」に設定した範囲があることを確認して、「OK」ボタンをクリックする。その後表示されるウィンドウでも「OK」ボタンをクリックして設定を確定してください。



## 7. タスクバー設定

1) 「スタートメニュー」「コントロールパネル」「タスクバーと[スタートメニュー]のプロパティを表示させ、「タスクバーを自動的に隠す」のみチェックを入れてOKで閉じてください。



以上 1 ~ 7 の設定が完了しましたら、パソコンを再起動してください。  
これでパソコン設定の確認は終了です。